

平成25年度第1回鹿児島市地域情報化推進委員会概要

- 1 開催日時  
平成25年10月30日（水） 11:00～12:10
- 2 開催場所  
鹿児島市役所東別館9階特別中会議室
- 3 出席者  
(1) 委員12人  
(2) 事務局7人（総務局長、総務部長、情報システム課長、情報システム課4人）
- 4 会次第  
(1) 第三次鹿児島市地域情報化計画の推進状況について  
(2) その他
- 5 議事の概要

発 言 者	議 事 内 容
事務局	事務局から資料の説明
委員長	質疑応答 ● 本委員会で話し合ってきたコンビニ交付について、1月から実施されることとなった。市外でも住民票など取ることができるので、市民サービスの向上が図られる。今後も大きく広報して欲しい。それでは、委員の皆様から意見をいただきたい。
委員	● 地域情報化計画は、市民の利便性向上と地域の活性化を目的としているが、人事評価システムの導入や水道局電算システムの再構築などの庁内向けの具体策があり、違和感を感じる。また、平成26年1月稼働予定など現時点で達成済でない具体策が達成済み「◎」となっているが、どのような判断基準で進捗状況を判断しているのか。
事務局	● 庁内向けの具体策は直接的には市民の利便性向上にはつながらないが、間接的につながっていくものと考えている。また、進捗状況は25年度末での見込みである。
委員	● 電子カルテシステムの導入は確実でなく、現時点で「◎」にするのは無謀ではないか。
委員長	● 庁内向けの具体策については、もともと職員に1人1台のパソコンを導入することからはじまって、そのことが市民のためへとつながっている。その流れを引き継いでいる。今後は検討した方が良いのではないか。電子カルテシステムについては見込みであげているので、もし達成できなかつたら次の会で指摘しなければならない。
事務局	● 市のIT関係はすべて入っている。人事評価システムについても人材育成により、市民の方へ間接的につながっている。庁内向けの具体策も載せたほうが良い。電子カルテシステムについては、市立病院移転の際にスムーズに行くよう事前に稼働を行うものである。
委員	● SNS等を活用した情報発信については、達成済「◎」であるというのは難し

	<p>いのではないか。他の課にも導入を進めるべきである。委員会が1年に何回もないので、このような形の評価になるかもしれないが、できれば推進状況がわかるような形が良い。</p>
<p>委員長 委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 次回の会では何件ぐらい情報発信をしたのか分かった方が良い。</li> <li>● 「◎」「○」「△」の評価基準は見直した方が良い。目標値の90%では達成ではない。成果目標を達成したものが「◎」でよいのではないか。市民のための成果を達成基準にしたほうがわかりやすい。</li> </ul>
<p>委員長 事務局</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 各部署から出てきたデータをまとめているので、これをチェックしてまとめるのが、本委員会の役割である。</li> <li>● システムについては達成済みとか、目標は未達成とか、成果を細かく検討するのは良いことである。</li> </ul>
<p>委員長 委員 委員 委員長 委員 委員長 委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● とりあえず SNS に関しては、「○」にしたいがどうか。</li> <li>● 達成という表現ではなく、導入済みという表現にしてはどうか。</li> <li>● 具体策が充実となっているものが「◎」というのはおかしいのではないか。</li> <li>● 今まで、導入すれば「◎」という流れがあった。</li> <li>● 定量目標がないと評価が分かれる。定量化できるものはぜひしてほしい。</li> <li>● しっかりと評価できるのは25年度が終わってからになる。</li> <li>● ◎になると、もうこれで良かったんだとなるので、できれば目標値を作り、各部署から上がってきた数値を情報システム課や委員会で精査したほうが良い。SNSについても、何部署とか具体的な目標が良い。</li> </ul>
<p>委員長 事務局</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 事務局で、目標値をなるべく入れて評価できるようにしてほしい。</li> <li>● ◎だから終わりということではなく、今後も充実させていくことが必要である。</li> </ul>
<p>事務局</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● SNS は全庁的な運用ガイドラインを作った。また Facebook の利用部署は、今年4月頃は3部署だったが、今では10部署で利用している。そのように充実を図っていることから「◎」としていることを理解いただきたい。今後も広げていくことになるが、目標値も含めて検討したい。他の具体策についても目標値について検討したい。</li> </ul>
<p>委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 40 番の SNS 等を活用した防災情報の発信については、26 年度以降の取り組みや目標値はどうなっているか。</li> </ul>
<p>事務局 委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 災害等に関する情報発信であるので、目標値等設定するのは難しい。</li> <li>● SNS を何にでも使うのは疑問である。達成度をはかることは難しいが、すべてにおいて、目標値を設定すべきではないか。電子申請システムは1件当たりの費用の換算が4~5千円くらいであるが、利用が少ないから止めると言えば、使っている一部の人から非難が出てくる。目標値に対する非難は覚悟のうえで、目標値を作るのが良いのではないか。また、△が2つあるが、なぜか。</li> </ul>
<p>事務局</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 外国人観光客の受入体制の整備については、外国人観光客の利便性向上等を図るために公衆無線 LAN スポットをどの施設に導入するのかなどを含め、来年度以降の対応について検討をしている。インターネットを活用した119番通報の受理については、東日本大震災時に SNS を利用した通報の事例等を踏まえて、国の方で検討を進めており、その状況を踏まえて、本市でも検討を進めていくことになる。</li> </ul>
<p>委員長 委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● もともとマリンポートで、外国人が Wi-Fi を使えないということから Wi-Fi スポットの検討が始まった。</li> <li>● マリンポートについては導入してある。市・県で効率的に取り組んでいけた</li> </ul>

事務局	<p>らよい。県の観光部署にも協力してもらえたら良い。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 県でできるところは、県の方で対応するのが適当。県の所有地においては、市では動けない。電子申請においては、利用者のほとんどが鹿児島市であり、システムに関してもっと県の方にはしっかりしてもらいたい。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 電子申請システムは国の方で推進しているものであり、今後いろいろな使い方ができていくので、今後は大丈夫なのではないか。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 今は、システムを導入した、取り組みを開始した、という評価になっている。市民の役に立っているかの評価が必要。</li> </ul>
事務局 委員長	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 今後、可能な限り目標値の設定ができるようにしたい。</li> <li>● 次の計画を立てる際には目標値のあり方についても考えなければならない。他に何か意見はありませんか。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 2015 年度から運用予定の個人番号カードに関して、住基カードから個人番号カードへと引き継がれることになるのか。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 代わるものになると聞いている。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 個人番号カードは無償であって、今お金を払って住基カードを作っている人は有利なのか。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 住基カードによりコンビニ交付を利用できたり、身分証明書としての機能もある。</li> </ul>
委員長 委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 他に意見のある方は。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 高齢者いきいき元気塾における ICT 基礎講座の実施について、パソコンの台数や受講者数について教えていただきたい。また、公民館の利用のない時間帯にもっと講座を実施しパソコンを有効活用してはどうか。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>● パソコンの台数や受講者の数などは状況確認のうえ回答をさせていただきたい。また、講座の実施に関しては担当課へ意見があった旨伝えたい。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 今後計画の内容の検討を行って、年度末あたりに、こんな課題があったとか検討できるような運用ができれば良い。</li> </ul>
事務局 委員長	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 今年度の取り組みをもとに、来年度以降の検討ができればと思う。</li> <li>● 指標を達成したものは、次の指標を設定するなどの運用ができれば良い。他に意見が無ければ、会次第の 2 その他について、事務局からお願いします。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>● かがしま IT フェスタについて事務局から説明。</li> </ul>

以上